

平成30年度 第2回 山梨県立美術館協議会 会議結果記録

日 時： 平成31年2月22日（金） 午後2時～3時30分

場 所： 県立美術館講堂

参加者：

- 委 員：堀内正基、塩島明美、向山富士雄、鶴田一杏、古屋知子、手塚義彦
辻村和人、武藤正美、小澤智子、川口園子、野中るみ子、手島俊樹
- 県立美術館：青柳館長、桐林副館長、古屋次長、井澤学芸課長
望月総務担当リーダー、平林学芸担当リーダー
高野普及担当リーダー
- 指定管理者：岩野SPSやまなし支配人、高橋SPSやまなし副支配人
- 県教育委員会 学術文化財課：柳沢総括課長補佐、海老根主任

議事

- 1 平成30年度事業報告について
- 2 平成31年度事業計画について
- 3 その他

司会 桐林副館長

会長挨拶

館長挨拶

議事録

○事務局から会議資料により、議事（1）、（2）を説明

○議長

只今の事務局からの説明について、ご質問あるいはご意見等ありましたらよろしくお願
いいたします。いかがでしょうか。

○A委員

ロビーコンサートについて伺いたいと思います。ロビーコンサートは、6ページの左下
の「付加価値・魅力/憩う・広報活動」の最初に、様々な付加価値の創造というところに、
「地元音楽家・団体や学校現場との協働によるロビーコンサートを毎週日曜日に開催」、と
書いてありますけれど、とても楽しみにしている方も多いと伺っています。で、私どもは
3月に、ギャラリーA・Bで展覧会をすることになりまして、それに合わせて、クラッシ
ックのちょっといいコンサートをしたいと思いました。そこで、借りられるかどうかお聞
きしたら、もうすでに埋まってしまっているから駄目ですってことだったんですけど、
その応募の仕方っていうのがどこにも書いてない、書いてあるとは思いますがわから
なくて、どんなふうに応募するのかお聞きしたいのと、美術館から発信するというので、
出たい人だけじゃなくって、本当にみんなが一般の方が聴きたいと思うようなレベルのコ

ンサートも目指したらいかがかなと思うんですけれど、どんなふうに募集なさっているのかと方針をお聞きしたいと思います。

○議長

では事務局からご説明、お願いします。

○事務局

有り難うございます。毎週日曜日のロビーコンサートの応募は指定管理者の方へお願いしています。お話がありましたとおり、非常に出演を希望される方が多く、先着順で受け賜わっておりました。しかし、年々希望者が多くなって来ており、カウントしておりませんがお断りする数が少し多くなって来たというふう感じていました。そのようなことも背景にございまして、ロビーコンサートを引続き実施する上で、先着順という方法ではなく一定期間募集をかけるように、その展示期間に合わせた、ふさわしい、例えば、音楽の内容であったりとかいうようなことを確認しながら、我々の方で書類選考を少しさせていただこうかなと思っておりました。実は昨日、当館のホームページに、出演申請の受付スケジュールを掲示しました。まだ移行期間でございまして、すぐに書類をとという形が取りにくかったんですが、実は4月5月はロビーコンサート自体、開催はなしとさせて頂いており、6月の開催から、応募期間を設けて少し選考させていただくスタイルを取らせていただきたいなと思っております。

あともう一つが出演される方がリピーターの方が非常に多いというのが現状でございます。このロビーコンサートは発表する側も、一つの場ではありますが、あくまでも公平に進めて参りたいと思っておりますので、リピーターの方ばかりではなく、初めて出たいという方も、何等かの基準を設けて、初めての方にも出演できるように、上手く対応したいと思っています。

○議長

○A委員さん、よろしいでしょうか。

○A委員

出たい人の応募を受けるだけでなくって、美術館の方で、何か月に1回ぐらいは、皆さんに聴かせるサービスとしてのコンサートを主催するのもいいかなと思うんですけれど。この点はいかがでしょう。

○事務局

通常の日曜日のものではないのですが、特別展ごとに、その展覧会のテーマに合せた、ほぼプロと書いて方に出演をして頂いて、この会場でポップを使ってたくさんのお客様に楽しんでいただくという催しを行っております。ただその日は、ロビーコンサートの方はなしとさせて頂いております。

○議長

A委員さん、よろしいでしょうか。

○A委員

応募についてはそのどこかに文章があって、この期間に応募して下さいというのが出来るんですね。

○事務局

はい、本当にちょうど昨日、ホームページにアップしておりますので、後ほどご説明をさせていただきますのでよろしくお願いします。

○議長

他にいかがでしょうか。ミレーの作品の写真を撮影可とした時のことですが、賛否両論があったということでした。私はその日、大変楽しみにしてまいりました。写真をどんどん撮ってフェイスブックに載せたりしました。結構県外の友達なんか喜んでくれて、すごい企画をしたんだねと褒められたのですけれども、賛否両論の否定する方って、どんなような意見があったのでしょうか。

○事務局

やはりこの県立美術館は、静かな環境でゆっくりと観るということが印象に残られるお客様がたまたま来館して、非常にたくさん賑わっているうえに写真を撮っていた。その雰囲気はどうなんだろうと言うようなご意見を頂戴しております。あと、フラッシュは禁止させていただいたのですが、若干フラッシュをたいてしまったお客様がいたということを知ると、その雰囲気を少し壊してしまったのではないかなと言うようなご意見というのも頂いているという状況でございます。

○議長

はい、有り難うございました。その他いかがでしょうか。

○A委員

私も撮影についてちょっと申し上げたいけど、私は個人的には撮影されてると全然落ち着いては鑑賞ができないんですね。子供たちには、美術館では静かに絵と向かいあい、走ったり、色々おしゃべりしないで静かに鑑賞しましょうと言ってるのに、鑑賞の仕方は色々あるんでしょうけれど、そこはとても大事なことだと思います。美術館の方で展示なさる方とかが、みんなが撮りたいからという流れではなくて、館内の行動も含めて考える必要があることではないかと思っています。他の方はどう思っているかちょっとお聞きしたい。

○議長

この開館始まって以来のことだったんですよね。普段たぶん観てらっしゃる方は、一日くらいこういう機会を設けてもいいじゃないかと思ったのではないかと私なんかは思いました。いかがでしょうか。

○事務局

今回の試みをするにあたりまして、館内でもずいぶん検討したところでございます。や

はり静かにじっくり観たいと美術館に行った時に、撮影が許可されているとじっくり見られない。ついつい撮影している方に遠慮してしまって、作品に近寄れないなんていうこともあります。もちろん非難があることは承知したうえで開催を致しました。ひとつは観賞というのには色々な形態があって、自分が大好きな作品を撮影して帰り、家に帰って眺めたい。それもひとつの観賞の方法ではないかという考え方もありまして、試みとしてやってみました。実際には、撮影を楽しみにして朝から並んでくださった方からは、いつも美術館に通っているのですがミレーは大好きな作家、作品であり、写真撮影ができて大変嬉しかったとの意見を聞きますと、それはそれで大変嬉しく思ったりもいたしまして、これはどちらが正解でも間違いでもなく、運営の中で上手にやって行きたいと思っております。もちろん、撮影をして頂いて楽しむ方法、それから一方でじっくり観賞したいという、両方がどうしても相反することではあるんですが、どちらにも気を配りながら少しずつ考えて行きたいと思っております。ちょっと答えにはならなくて恐縮ですけど。

○議長

皆さまのご意見を聴きたいということですが、他の委員さんいかがでしょうか。はい、B委員さんお願いします。

○B委員

どこの美術館も、このインスタ映えの世の中で、この問題に悩まれると思うのですけれども、私の結論から話しますと、一日ぐらいならいいんじゃないかと、そういう日だっていうふうに限定をして、皆さんに告知をしていけばそれでいいんじゃないかと思えます。それで当日集まってる方がニーズの数ならば、ニーズを示してるということで、その方々もそういう1日だと思ってきているわけですから、そういう日があってもいいのかなと思えます。こちらの美術館のように、他の美術館にはない特徴をたくさん持っている美術館では、年に1回こういうことがあってもいいのかなと思えます。

○議長

はい、有り難うございました。他の委員さんいかがでしょうか。はい、C委員さんお願いします。

○C委員

ちょうど県民の日ということで、結構大勢の方々がいらしていました。お年寄りの方はお孫さん連れていらっしゃったんですけど、全体的に見ていて、すごく楽しそうな感じがして、いつもの静かな感じもいいんですけど、老人の方がお孫さんと一緒に撮っている、和やかな感じがあったような一日に私は思いましたけど。

○議長

はい、有り難うございました。その他いかがでしょうか。ミレーの作品を写真で撮れる件については色々皆さんから意見をうかがいましたが、是非今後の参考にして頂きたいと思えます。よろしく願いいたします。その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか、では、質問や意見も出尽くしたようですので、最後に議事の(3)その他ですが事務局から何かございますでしょうか。

○事務局

事務局からは特にありません。

○議長

事務局の方からは何もないということですので、最後に全体をまとめて何かご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。では以上で議事を終了したいと思います。ご協力有り難うございました。